

Q8

学習評価のポイントは？

A 学習評価を行うに当たっては、生徒の資質・能力を育成できるようにすることが大前提です。そのためには、生徒の学習の進捗状況や目標の達成状況を適切に把握することが必要です。把握した内容をフィードバックして生徒の学習改善につなげ、教師は自身の指導改善につなげましょう。

ポイント① : 学習評価には大きく2つの機能があることを理解しましょう。

○学習評価の機能

指導に生かす評価・・・児童生徒一人一人の学習状況を把握し、児童生徒の学習改善や教師の指導改善につなげるための評価のこと

指導に生かす評価の場面は、随時存在します。児童生徒の学習状況を把握し、「おおむね満足できる」状況(B)以上になることを目指して、必要な指導を適宜行います。

記録に残す評価・・・観点別学習状況の評価を総括する際の資料となるよう、学習状況を記録する評価のこと

記録に残す評価の場面は、毎時間設定する必要はありません。児童生徒全員の評価を記録に残す場を精選することが重要です。単元や題材のまとまりの中で、評価規準に照らして、児童生徒の観点別学習状況を把握し、記録します。

佐賀県教育センター「平成29年改訂学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価の進め方（中学校美術科）」（以降「学習評価の進め方（中学校美術科）」）より抜粋

ポイント② : 観点ごとの評価のポイントや評価規準作成のポイントを理解しましょう。

観点	観点ごとの評価のポイント（☆） 評価規準作成のポイント（★）
知識・技能	○知識に関する評価 ☆〔共通事項〕が知識と位置付けられているので、〔共通事項〕について評価します。 〔共通事項〕・・・ 「形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解すること」、 「造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解すること」 ★題材の評価規準は、〔共通事項〕(1) について、学習指導要領「2 内容の取扱いと指導上の配慮事項」の〔共通事項〕の取扱いと題材との関連を考えながら作成します。
	○技能に関する評価 ☆造形的な見方・考え方を働かせて、発想や構想をしたことなどを基に表すために、材料、用具などの表現方法などを身に付け、感性や造形感覚、美的感覚などを働かせて、表現方法を工夫し創造的に表すなどの技能に関する資質・能力を評価します。 ☆制作途中の作品を中心に、完成作品からも再度評価します。 ★題材の評価規準は、「A表現」(2) の内容を基に題材との関連を考えながら作成します。 ★独立した「B鑑賞」の題材では、技能の評価規準を位置付けることはありません。

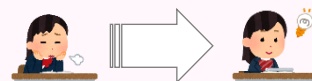
「学習評価の進め方（中学校美術科）」より抜粋（知識・技能の観点の例）

ポイント③ : 指導に生かす評価（形成的評価）の場面では、「努力を要する」状況の生徒への支援に重きを置きましょう。

日々の授業では、生徒一人一人への必要な支援を行うことに注力します。特に、「努力を要する」状況の生徒への必要な支援を重視し、言葉を掛けるようにしましょう。

教師の言葉掛け（例）

- 「○○を○○してみるのはどう？」（提案）
- 「○○みただね！すごいね！」（称賛）
- 「○○の部分はどうしたいの？」（投げかけ）



ポイント④ : 動画や画像などの記録を有効に活用しましょう。

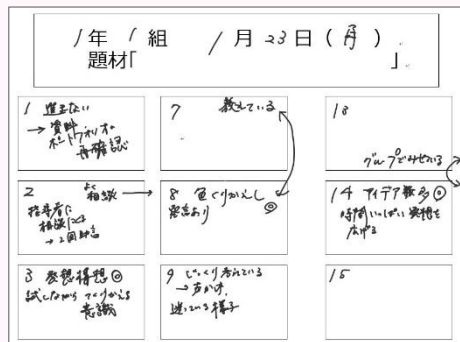


動画の記録から表現のプロセスにおける学びを見取る(「学習評価の進め方(中学校美術科)」より抜粋)

ワークシートや作品の評価はもちろん行いますが、表現のプロセスにおける学びを見取るときに確認が難しい場合があります。そのような場合は、画像、映像、音声等の記録がとても有効です。指導に生かす評価の場面で暫定的に「おおむね満足できる」状況(B)とした評価を、このような記録を基にした事後の確認によって「十分満足できる」状況(A)と修正することが考えられます。このような記録は毎時間残すことは難しいため、計画的に準備しておくことが必要です。

ポイント⑤ : フィールドマップを有効に活用しましょう。

生徒の様子を毎時間、写真や動画で記録することはできないため、**ポイント④**の方法では確認が難しいケースもあります。毎時間の評価方法としてよく使われるものの一つにフィールドマップがあります。表現の過程を確認するためには、このような、指導に生かす評価の場面における簡単な記録がとても有効です。



フィールドマップの例

国立教育政策研究所の参考資料も御確認ください。

- 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料
(中学校美術) 」



https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_bijyut.pdf



佐賀県教育センターの資料も御確認ください。

- 「学習評価の進め方(中学校美術科)」



https://www.saga-ed.jp/kenkyu/kenkyu_chousa/r2/04_tokumei/13_cyu_bijyutsu/cyu_bijyutsu.pdf

